

様

緊急リリース

2003.11/14 付

「アモーダル・サスペンション」の参加者が、

公開 10 日目で 58 か国 12 万 5 千人に到達しました！

「アモーダル・サスペンションー飛びかう光のメッセージ」

11 月 1 日～24 日（開催中） 山口情報芸術センター

作家：ラファエル・ロサノ＝ヘメル

www.amodal.net

山口情報芸術センターで開催中の「アモーダル・サスペンションー飛びかう光のメッセージ」は、メキシコ系カナダ人アーティスト、ラファエル・ロサノ＝ヘメルによるインターネットを利用した野外インスタレーションです。

11月1日のオープン以来、www.amodal.netを訪れた人数は、10日間で12万5千人、世界58か国からのアクセスを記録しました。ウェブ・トラフィックは日本語60%、英語40%、携帯電話からのアクセス数は日本国内が98%をしめています。

このプロジェクトでは、携帯電話やコンピュータを通してwww.amodal.netへ送られたメッセージが、明滅する光に変換されて山口市上空を飛び交い、山口の空を巨大なコミュニケーションのスイッチボードへと変換します。

光のパフォーマンスは11月24日まで毎晩行われています。センター周辺に設置されたロボット制御のサーチライトが送り出す光は、15km離れた場所からも見え、市内のホテルや露天風呂、バイパス、路地などさまざまな場所から眺めることができます。

山口の模様を伝える2分のQuick time ムービーを御覧ください

<http://www.amodal.net/jvideos.html>

NHK BS 番組[デジタルスタジアム]で「アモーダル・サスペンション」と作家ラファエル・ロサノ＝ヘメルのインタビューが放映されます。

NHK BS-1 2003年11月15日（土）23:00～23:30

2003年11月17日（月）12:20～12:50（再放送）

NHKBS-hi 2003年11月17日（日）25:00～25:30

■宇宙飛行士から届いたメッセージ～オープニングセレモニー 「日本に現れた新しいオーロラを祝福します」

11月1日午後7時、プロジェクトの正式スタートを告げる最初のメッセージが、スペイン人宇宙飛行士ペドロ・デュケ氏によって送信されました。続いて

「地球は真っ暗闇の宇宙に太陽光によって青々と輝く『まほろば』です」
というメッセージが、宇宙飛行士の毛利衛氏から届きました。

翌11月2日には、プロジェクトの背景をめぐるレクチャー・シリーズの第一弾「情報化時代とマルチカルチャリズムの行方」を開催。パネリストにブライアン・マスキ氏（モントリオール大学コミュニケーション学科助教授）、毛利嘉孝氏（九州大学大学院比較社会文化研究院助教授）をお招きし、アーティストのラファエル・ロサノ＝ヘル、本展キュレータ四方幸子、YCAMキュレータ阿部一直を交えて行われました。

*レクチャーシリーズは、次の講師と内容で毎週開催されます。

11/9 14:00- 「ホタルの話」講師：平野慎吾（ホタル飼育家）

11/15 19:00- 「柔らかいシェルター～都市の電子情報ネットワークと手書き地図」

講師：鈴木明（建築・都市ワークショップ主宰、神戸芸術工科大学教授）

11/22 19:00- 「象徴としての光～都市と光の歴史をめぐる」

講師：田中純（東京大学大学院総合文化研究科助教授）

■15か国27センターの連携を実現した「アクセスポッド」

このプロジェクトに付随して、世界15か国27か所のアートセンター、メディアセンター、科学館に呼びかけ、端末「アクセスポッド」が設置されました。「アクセスポッド」では、遠隔地の参加者も、山口の空で起こるダイナミックな光の変容を、特殊な3Dシミュレーション・プログラムによってリアルタイムに擬似体験いただけます。

このように世界のメディアセンター等をつなぐプロジェクトは類をみないもので、この連携により、いまだかつてない規模のアート、サイエンス、メディアテクノロジーを専門とするセンター間のネットワーク・コミュニティが実現しました。

* 「アクセスポッド」の設置機関および開催期間は下記の通りです。

センター名	都市	国	設置期間
MACBA Museu d'Art Contemporani	バルセロナ	スペイン	11/7-24
MARS Lab Fraunhofer Institut fur Medienkommunikation	ボン	ドイツ	11/1-24 (14日特別展示)
C3 Center for Culture and Communication	ブタペスト	ハンガリー	11/1-24
Fundacion Telefonica	ブエノスアイレス	アルゼンチン	11/20-24
MIT MediaLab	ケンブリッジ	アメリカ	11/12-24
Bauhaus	デッサウ	ドイツ	11/1-24
IAMAS 岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー	大垣市／岐阜県		11/1-24
ZKM Zentrum fur Kunst und Medientechnologie	カールスルーエ	ドイツ	11/1-24
京都芸術センター	京都市／京都府		11/1-1
FACT Film, Art and Creative Technology	リバプール	イギリス	11/ 1-24
Science Museum	ロンドン	イギリス	11/17-24
Ojo Atomico	マドリッド	スペイン	11/1-24
Laboratorio Arte Alameda	メキシコシティ	メキシコ	11/11-24
SAT Socie des Arts Technologiques	モントリオール	カナダ	11/1-24
Sarai	ニューデリー	インド	11/1-24
Eyebeam	ニューヨーク	アメリカ	11/12-24
Wood Street Galleries	ピッツバーグ	アメリカ	11/12-24
V2_Organisatie	ロッテルダム	オランダ	11/1-24
Itai Cultural Center sala multiuso	サンパウロ	ブラジル	11/1-24
仙台メディアテーク	仙台市／宮城県		11/9-13
Art Center Nabi	ソウル	韓国	11/1-24
NTT-ICC インターコミュニケーションセンター	新宿区／東京都		11/1-24
MeSci 日本科学未来館	港区／東京都		11/2-24
Ontario Science Centre	トロント	カナダ	11/1-24
Emily Carr Institute of Art and Design	バンクーバー	カナダ	11/1-7
WRO Center	ワルシャワ	ポーランド	11/5-24
Multimedia Institute	ザブレブ	クロアチア	11/1-24

本プロジェクト「アモーダル・サスペンション」に関するお問い合わせは
山口情報芸術センター 小瀧
電話／083-901-2222 、email: yumicota@ycam.jp までお願いいたします。

山口情報芸術センター
753-0075 山口県山口市中園町7-7
電話／083-901-2222
fax: 81-83-901-2216
Web: www.ycam.jp

<写真・イラストレーション>

プロジェクトの模様を記した高解像度の写真、イラストレーションを用意しています。

下記アドレスからダウンロードできます。

www.amodal.net

ラファエル・ロサノ＝ヘメルの過去プロジェクトの高解像度の画像は、下記アドレスからダウンロードできます。

www.lozano-hemmer.com